

令和4年度

苫小牧市各公営企業会計予算

## 目 次

苫小牧市水道事業会計予算 .....	4 頁
苫小牧市下水道事業会計予算 .....	30
苫小牧市立病院事業会計予算 .....	57
苫小牧市公設地方卸売市場事業会計予算 .....	81

令和 4 年 度

# 苫小牧市水道事業会計予算

# 令和4年度 苫小牧市水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度苫小牧市水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |               |                           |
|---------------|---------------------------|
| (1) 給水戸数      | 85,300 戸                  |
| (2) 年間総配水量    | 17,818,000 m <sup>3</sup> |
| (3) 一日平均配水量   | 48,800 m <sup>3</sup>     |
| (4) 主要な建設改良事業 |                           |
| ア 導水管改良工事     | 延長 210 m                  |
| イ 配水管布設工事     | 延長 2,872 m                |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 水道事業収益	3,255,805 千円
第1項 営業収益	3,032,254 千円
第2項 営業外収益	223,551 千円

支 出	
第1款 水道事業費用	3,028,352 千円
第1項 営業費用	2,775,582 千円
第2項 営業外費用	252,270 千円
第3項 予備費	500 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,551,706千円は、過年度分損益勘定留保資金1,396,610千円並びに当年度

分消費税及び地方消費税資本的収支調整額155,096千円で補填するものとする。)

収 入	
第1款 資本的収入	1,406,965 千円
第1項 企業債	1,258,500 千円
第2項 工事負担金	14,000 千円
第3項 道補助金	134,465 千円

支 出	
第1款 資本的支出	2,958,671 千円
第1項 建設改良費	1,969,881 千円
第2項 企業債償還金	988,290 千円
第3項 予備費	500 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
量水器購入費	令和5年度	千円 231,080

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
施設整備事業	千円 1,258,500	証書又は証券	4.0%以内 (ただし、利率見直方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先と協議する。ただし、財政の都合により繰上償還をなし、又は低利債に借換えすることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、500,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

営業費用と営業外費用の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費 660,256千円

(2) 交際費 48千円

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、31,403千円と定める。

令和 4 年 度

苫小牧市水道事業会計  
予算に関する説明書

(1) 令和4年度苫小牧市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款 項 目	本年度	前年度	比較	説 明	千円
	千円	千円	千円		
① 水道事業収益	3,255,805	3,198,869	56,936		
1 営業収益	3,032,254	2,975,934	56,320		
1 給水収益	2,796,577	2,754,410	42,167	水道料金	
2 受託工事収益	39,247	35,043	4,204	修繕受託収益及び移設受託収益	
3 下水道業務負担金	166,609	154,741	11,868		
4 その他営業収益	29,821	31,740	△ 1,919	設計審査手数料及び検査手数料	
2 営業外収益	223,551	222,935	616		
1 受取利息及び配当金	18	18		貸付金利息	
2 水道利用加入金	47,880	47,616	264		
3 長期前受金戻入	164,908	164,286	622		
4 雑収益	10,745	11,015	△ 270	不用品売却代金	4,134
				広告料	40
				その他雑収益	6,571



支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 水道事業費用	3,028,352	2,981,415	46,937	
1 営業費用	2,775,582	2,730,861	44,721	
1 原水費	87,078	86,069	1,009	取水設備の維持管理に要する経費 87,078 修繕費 5,456 動力費 70,474 委託料 10,565 備消耗品費外 583
2 浄水費	222,726	234,153	△ 11,427	浄水場の維持管理に要する経費 222,726 修繕費 12,358 動力費 37,523 賃借料 9,342 薬品費 24,073 委託料 124,421 備消耗品費外 15,009
3 配水及び給水費	196,837	218,253	△ 21,416	配水及び給水の維持管理に要する経費 196,837 修繕費 115,938 材料費 13,939 動力費 6,465 路面復旧費 7,848 委託料 44,376 備消耗品費外 8,271
4 受託工事費	42,599	37,086	5,513	受託工事に要する経費 42,599 修繕費 40,349 材料費 454 路面復旧費 1,796
5 業務費	162,259	143,569	18,690	営業業務運営に要する経費 162,259 通信運搬費 18,034 印刷製本費 6,188 手数料 13,797 賃借料 4,701 委託料 116,450 備消耗品費外 3,089

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明	
	千円	千円	千円		千円
6 総 係 費	55,849	56,885	△ 1,036	一般管理に要する経費	32,170
				旅費	549
				印刷製本費	1,044
				賃借料	2,683
				委託料	22,894
				交際費	48
				備消耗品費外	4,952
				庁舎管理費負担金	14,260
				電子計算業務負担金	1,324
				全庁LAN負担金	4,598
				福利厚生会負担金	396
				水道協会負担金外	1,201
				貸倒引当金繰入額	1,900
7 給 与 費	626,901	595,146	31,755	給与費	576,751
				職員 84人 (うち短時間勤務職員 4人)	
				給料	292,642
				手当	139,047
				法定福利費	100,247
				報酬	49
				賞与引当金繰入額	36,961
				法定福利費引当金繰入額	7,805
				退職給付引当金繰入額	50,150
8 減 価 償 却 費	1,355,367	1,334,643	20,724		
9 資 産 減 耗 費	25,966	25,057	909		
2 営 業 外 費 用	252,270	250,054	2,216		
1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	197,859	207,410	△ 9,551	企業債利息	
2 雑 支 出	1,965	2,296	△ 331	過誤納金還付金	47
				その他雑支出	1,918
3 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	52,446	40,348	12,098		
3 予 備 費	500	500			
1 予 備 費	500	500			

資本的收入及び支出  
収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資本的收入	1,406,965	1,496,811	△ 89,846	
1 企業債	1,258,500	1,350,200	△ 91,700	
1 企業債	1,258,500	1,350,200	△ 91,700	施設整備事業債 1,258,500 補助対象事業分 392,175 ( 事業費 527,240 ) 単独事業分 866,325 ( 事業費 866,925 )
2 工事負担金	14,000	14,000		
1 工事負担金	14,000	14,000		
3 道補助金	134,465	132,600	1,865	
1 道補助金	134,465	132,600	1,865	北海道生活基盤施設耐震化等補助金
○ 固定資産売却代金		11	△ 11	

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資 本 的 支 出	2,958,671	3,019,993	△ 61,322	
1 建 設 改 良 費	1,969,881	2,041,255	△ 71,374	
1 新 設 工 事 費	195,100	137,000	58,100	新設工事に要する経費 195,100 配水管新設工事 ウトナイ北 φ200mm L=130m 西部第1地区（樽前小学校）緊急貯水槽設置工事 西部第6地区（北星小学校）緊急貯水槽設置工事 消火栓新設（単口2基 双口4基） 高丘浄水場前処理施設導入検討業務
2 改 良 工 事 費	1,202,770	1,352,320	△ 149,550	改良工事に要する経費 1,202,770 導水管改良工事 錦岡地区 φ800mm L=210m 配水管改良工事 錦岡地区 φ100mm L=213m 小糸井町 φ100mm L=197m 永福町 φ100mm L=181m 元中野町 φ50mm L=122m 一本松町 φ100mm L=1,046m ウトナイ北 φ200mm L=628m 植苗地区 φ150mm L=355m 錦多峰浄水場原水流入弁更新工事 錦多峰浄水場ろ過池水位計更新工事 錦多峰浄水場1号空気圧縮機更新工事 錦多峰浄水場PAC移送ポンプ更新工事 高丘浄水場管理棟電気設備更新その1工事 高丘浄水場管理棟電気設備更新その2工事 高丘浄水場管理棟機械設備更新工事 高丘浄水場管理棟場内配管工事 高丘浄水場管理棟場内整備工事 錦多峰浄水場管理本館等改修基本計画策定業務 高丘浄水場管理棟改築施工監理業務 配水管網整備計画策定業務

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
3 量水器施設費	474,953	448,032	26,921	量水器購入費 205,321 新設 1,081 器 既設取替 12,092 器 取替工事費 269,632
4 事業管理費	12,776	11,654	1,122	事業管理に要する経費 5,758 旅費 381 賃借料 1,059 委託料 1,380 備消耗品費外 2,938 庁舎管理費負担金 5,185 電子計算業務負担金 248 全庁LAN負担金 824 福利厚生会負担金 64 電子入札システム負担金 646 各種研修会負担金 51
5 給 与 費	83,505	90,036	△ 6,531	給与費 83,505 職員 13 人 給料 41,563 手当 26,593 法定福利費 15,349
6 固定資産取得費	777	2,213	△ 1,436	レーザー高感度濁度計 122 固相抽出用前処理システム 655
2 企業債償還金	988,290	978,238	10,052	
1 企業債償還金	988,290	978,238	10,052	
3 予 備 費	500	500		
1 予 備 費	500	500		

## (2) 令和4年度苫小牧市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

千円

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	69,533
減価償却費	1,355,367
退職給付引当金の増減額(△は減少)	19,987
賞与引当金の増減額(△は減少)	3,487
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	769
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 340
長期前受金戻入額	△ 164,908
受取利息	△ 18
支払利息	197,859
固定資産除却費	25,966
未収金の増減額(△は増加)	△ 2,544
未払金の増減額(△は減少)	△ 17,956
預り金の増減額(△は減少)	52
小計	1,487,254
利息の受取額	18
利息の支払額	△ 197,859
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,289,413

### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,807,182
工事負担金による収入	12,727
道補助金による収入	122,628
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,671,827

### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,258,500
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 988,290
財務活動によるキャッシュ・フロー	270,210

資金減少額	△ 112,204
資金期首残高	1,930,374
資金期末残高	1,818,170

### (3) 給与費明細書

#### 1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	8	(4)	49	292,642	176,008	468,699	108,052	576,751
	資本勘定支弁職員		13		41,563	26,593	68,156	15,349	83,505
	計	8	(4)	49	334,205	202,601	536,855	123,401	660,256
前年度	損益勘定支弁職員	10	(3)	2,098	286,598	176,382	465,078	106,084	571,162
	資本勘定支弁職員		13		45,413	28,280	73,693	16,343	90,036
	計	10	(3)	2,098	332,011	204,662	538,771	122,427	661,198
比較	損益勘定支弁職員	△ 2	(1)	△ 2,049	6,044	△ 374	3,621	1,968	5,589
	資本勘定支弁職員				△ 3,850	△ 1,687	△ 5,537	△ 994	△ 6,531
	計	△ 2	(1)	△ 2,049	2,194	△ 2,061	△ 1,916	974	△ 942

( )内は、短時間勤務職員の外数

手当等 の内訳	区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)
	本年度		7,652	7,915	6,080	787	30,815	4,972
前年度		9,313	6,721	6,051	895	30,875	5,100	5,794
比較		△ 1,661	1,194	29	△ 108	△ 60	△ 128	253
の内訳	区分	管理職特別勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	旅費(費用弁償) (千円)	合計 (千円)
	本年度	336	86,294	42,064	6,454	3,185		202,601
	前年度	336	86,509	42,205	6,773	3,750	340	204,662
	比較		△ 215	△ 141	△ 319	△ 565	△ 340	△ 2,061

#### (1) 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	8	78	49	285,866	174,982	460,897	106,986	567,883
	資本勘定支弁職員		12		39,704	26,300	66,004	14,966	80,970
	計	8	90	49	325,570	201,282	526,901	121,952	648,853
前年度	損益勘定支弁職員	10	78	61	283,065	175,470	458,596	105,278	563,874
	資本勘定支弁職員		12		43,646	27,994	71,640	16,009	87,649
	計	10	90	61	326,711	203,464	530,236	121,287	651,523
比較	損益勘定支弁職員	△ 2		△ 12	2,801	△ 488	2,301	1,708	4,009
	資本勘定支弁職員				△ 3,942	△ 1,694	△ 5,636	△ 1,043	△ 6,679
	計	△ 2		△ 12	△ 1,141	△ 2,182	△ 3,335	665	△ 2,670

( )内は、短時間勤務職員の外数

手 当 等	区 分	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)
	本 年 度		7,652	7,915	5,265	787	30,779	4,972
前 年 度		9,313	6,721	5,645	895	30,839	5,100	5,794
比 較		△ 1,661	1,194	△ 380	△ 108	△ 60	△ 128	253
の 内 訳	区 分	管 理 職 特 別 勤 務 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	旅 費 (費 用 弁 償) (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度	336	85,826	42,064	6,454	3,185		201,282
前 年 度	336	86,093	42,205	6,773	3,750		203,464	
比 較			△ 267	△ 141	△ 319	△ 565		△ 2,182

(2) 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費 (千円)	合 計 (千円)	
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	損益勘定支弁職員	(4)							
		2		6,776	1,026	7,802	1,066	8,868	
	資本勘定支弁職員	1		1,859	293	2,152	383	2,535	
	計	(4)	3	8,635	1,319	9,954	1,449	11,403	
前 年 度	損益勘定支弁職員	(3)							
		2	2,037	3,533	912	6,482	806	7,288	
	資本勘定支弁職員	1		1,767	286	2,053	334	2,387	
	計	(3)	3	2,037	5,300	1,198	8,535	1,140	9,675
比 較	損益勘定支弁職員	(1)		△ 2,037	3,243	114	1,320	260	1,580
	資本勘定支弁職員				92	7	99	49	148
	計	(1)		△ 2,037	3,335	121	1,419	309	1,728

( )内は、短時間勤務職員の外数

手 当 等	区 分	扶 養 手 当 (千円)	住 居 手 当 (千円)	通 勤 手 当 (千円)	特 殊 勤 務 手 当 (千円)	時 間 外 勤 務 手 当 (千円)	夜 間 勤 務 手 当 (千円)	管 理 職 手 当 (千円)
	本 年 度				815			36
前 年 度				406			36	
比 較				409				
の 内 訳	区 分	管 理 職 特 別 勤 務 手 当 (千円)	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	旅 費 (費 用 弁 償) (千円)	合 計 (千円)
	本 年 度		468					1,319
前 年 度			416				340	1,198
比 較			52				△ 340	121

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	2,194	昇給に伴う増加分	3,472	平均昇給率 1.3%



区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
		その他の分 増 減	△ 1,278 そ の 他 の 分 増 減	
手当等	△ 2,061	その他の分 増 減	△ 2,061 そ の 他 の 分 増 減	

### 3 給料及び手当等の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区 分	行政職	備 考
4年1月1日 現在	平均給料月額	292,184円
	平均給与月額	337,968円
	平均年齢	43歳4月
3年1月1日 現在	平均給料月額	294,124円
	平均給与月額	331,544円
	平均年齢	44歳2月

#### (2) 初任給

区 分	行政職	一般会計の制度 行政職	備 考
4年1月1日 現在	高校卒	150,600円	150,600円
	大学卒	182,200円	182,200円
3年1月1日 現在	高校卒	150,600円	150,600円
	大学卒	182,200円	182,200円

#### (3) 級別職員数

区 分	行政職		備 考
	級	職員数 (人)	
4年1月1日 現在	1級	8	9.1
	2級	25	28.4
	3級	24	27.3
	4級	26	29.5
	5級	4	4.5
	6級		
	7級	1	1.1
	計	88	100.0

区 分	行 政 職		備 考
	級	職員数 (人)	
3 年 1 月 1 日 現 在	1 級	9	10.2
	2 級	(1) 21	(100.0) 23.9
	3 級	22	25.0
	4 級	31	35.2
	5 級	4	4.5
	6 級		
	7 級	1	1.1
	計	(1) 88	(100.0) 100.0

( )内は、短時間勤務職員の外数

※構成比は端数処理の関係で一致しない場合があります。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
行 政 職	主 事 技 師	主事 (高度) 技師 (高度)	係 長 主 査 主 任	課 長 補 佐 副 主 幹 係長 (困難) 主査 (困難) 専 任	課 長 場 長		部 長

(4) 昇給

区 分	合 計	代表的な職種		備 考	
		行 政 職			
本 年 度	職 員 数 (A) 人	90	90		
	昇給に係る職員数 (B) 人	72	72		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 人			
		4 号 給 人	56	56	
		6 号 給 人	16	16	
8 号 給 人					
比 率 (B) / (A) %	80.0	80.0			
前 年 度	職 員 数 (A) 人	90	90		
	昇給に係る職員数 (B) 人	72	72		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 人	1	1	
		4 号 給 人	56	56	
		6 号 給 人	14	14	
8 号 給 人		1	1		
比 率 (B) / (A) %	80.0	80.0			

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月	1 2 月			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
一 般 会 計 の 制 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		

( )内は、再任用職員の率

## (6) 特殊勤務手当

区 分	行 政 職	備 考
給料総額に対する比率(%) (4年1月支給)	0.3	
支給対象職員の比率(%) (4年1月1日現在)	59.1	
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	1,581	
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	支給額の上位 支給対象職員の上位	1 屋外業務手当 2 危険作業手当 3 保全緊急出動手当 1 屋外業務手当 2 危険作業手当 3 保全緊急出動手当

## (7) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

#### (4) 継続費に関する調書

款	項	事業名	全 体 計 画				前々年度 未払義務 発生額	前年度 未払義務 発生額 (見込)	当該年度 未払義務 発生額	当該年度 未払義務 発生額	翌年度 未払義務 発生額	継続費の 総額に 対する 率
			年度	左 の 財 源 内 訳								
				年 割 額	道補助金	企業債						
			千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円		
資本的 支出	建設改良費	高丘浄水場管理棟設備更新事業	3	246,348		246,348		246,348		246,348		30.5%
			4	560,530		560,530		560,530	560,530	560,530		69.5%
			計	806,878		806,878		246,348	560,530	806,878		100.0%

(5) 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額 千円	3年度までの 支払義務発生 (見込)額		4年 度 支払予定額		5年度以降の 支払義務発生 定 額		左 の 財 源 内 訳		
		期 間	金 額 千円	金 額 千円	期 間	金 額 千円	道補助金 千円	企 業 債 千円	損益勘定 留保資金 千円	
水道メータ一検針等 業 務 委 託	304,238			101,413	5 5 6	202,825			202,825	
量水器購入費 (3年度契約分)	223,000			223,000						
量水器購入費 (4年度契約分)	231,080				5	231,080			231,080	
配水管新設工事費	16,900			16,900						
配水管改良工事費	94,100			94,100						

## (6) 令和4年度苫小牧市水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

	資 産 の 部			
	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		542,466		
イ 建物	3,618,805			
減価償却累計額	<u>△ 1,644,991</u>	1,973,814		
ウ 構築物	42,868,361			
減価償却累計額	<u>△ 21,705,433</u>	21,162,928		
エ 機械及び装置	5,964,110			
減価償却累計額	<u>△ 3,532,934</u>	2,431,176		
オ 量水器	2,992,612			
減価償却累計額	<u>△ 1,229,837</u>	1,762,775		
カ 車両及び運搬具	21,280			
減価償却累計額	<u>△ 20,215</u>	1,065		
キ 工具器具及び備品	42,719			
減価償却累計額	<u>△ 35,559</u>	7,160		
ク 建設仮勘定		92,099		
有形固定資産合計			27,973,483	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		426		
イ ソフトウェア		4,106		
無形固定資産合計			4,532	
(3) 投資その他の資産				
ア 破産更生債権等		107		
貸倒引当金		<u>△ 107</u>		
投資その他の資産合計			0	
固 定 資 産 合 計				27,978,015
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			1,818,170	
(2) 未収金		99,702		
貸倒引当金		<u>△ 9,190</u>	90,512	
(3) 貯蔵品			16,688	
流 動 資 産 合 計				1,925,370
資 産 合 計				<u>29,903,385</u>

	負債の部		
	千円	千円	千円
3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	15,504,807		
企業債合計		15,504,807	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	412,401		
引当金合計		412,401	
固定負債合計			15,917,208
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	1,010,223		
企業債合計		1,010,223	
(2) 未払金		259,243	
(3) 前受金		4,109	
(4) 預り金		2,786	
(5) 引当金			
ア 賞与引当金	42,514		
イ 法定福利費引当金	8,973		
引当金合計		51,487	
(6) その他流動負債		2,130	
流動負債合計			1,329,978
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		7,733,626	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 4,352,780	
繰延収益合計			3,380,846
負債合計			20,628,032
6 資本金			8,901,709
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 受贈財産評価額	22,602		
資本剰余金合計		22,602	
(2) 利益剰余金			
ア 当年度未処分利益剰余金	351,042		
利益剰余金合計		351,042	
剰余金合計			373,644
資本合計			9,275,353
負債資本合計			29,903,385

## (7) 令和3年度苫小牧市水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 給水収益	2,514,852		
(2) 受託工事収益	26,543		
(3) 下水道業務負担金	140,796		
(4) その他営業収益	32,240	2,714,431	
2 営業費用			
(1) 原水費	75,521		
(2) 浄水費	208,431		
(3) 配水及び給水費	195,417		
(4) 受託工事費	25,551		
(5) 業務費	130,585		
(6) 総係費	54,021		
(7) 給与費	549,914		
(8) 減価償却費	1,335,643		
(9) 資産減耗費	28,057	2,603,140	
営業利益			111,291
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	18		
(2) 水道利用加入金	45,105		
(3) 長期前受金戻入	164,286		
(4) 雑収益	21,441		
(5) 他会計補助金	21,573	252,423	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	204,589		
(2) 雑支出	36,723	241,312	11,111
経常利益			122,402
当年度純利益			122,402
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			159,107
当年度未処分利益剰余金			<u>281,509</u>



## (8) 令和3年度苫小牧市水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

	資 産 の 部			
	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		542,466		
イ 建物	3,607,083			
減価償却累計額	△ 1,582,021	2,025,062		
ウ 構築物	42,136,160			
減価償却累計額	△ 20,892,295	21,243,865		
エ 機械及び装置	5,367,205			
減価償却累計額	△ 3,355,880	2,011,325		
オ 量水器	2,810,649			
減価償却累計額	△ 1,168,218	1,642,431		
カ 車両及び運搬具	21,280			
減価償却累計額	△ 20,215	1,065		
キ 工具器具及び備品	42,013			
減価償却累計額	△ 34,404	7,609		
ク 建設仮勘定		77,376		
有形固定資産合計			27,551,199	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		426		
イ ソフトウェア		6,159		
無形固定資産合計			6,585	
(3) 投資その他の資産				
ア 破産更生債権等		75		
貸倒引当金		△ 75		
投資その他の資産合計			0	
固 定 資 産 合 計				27,557,784
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			1,930,374	
(2) 未収金		97,190		
貸倒引当金		△ 9,562	87,628	
(3) 貯蔵品			16,688	
流 動 資 産 合 計				2,034,690
資 産 合 計				<u>29,592,474</u>

		負 債 の 部		
		千円	千円	千円
3	固 定 負 債			
	(1) 企業債			
	ア 建設改良費等の財源に	15,256,530		
	充てるための企業債			
	企業債合計		15,256,530	
	(2) 引当金			
	ア 退職給付引当金	392,414		
	引当金合計		392,414	
	固 定 負 債 合 計			15,648,944
4	流 動 負 債			
	(1) 企業債			
	ア 建設改良費等の財源に	988,290		
	充てるための企業債			
	企業債合計		988,290	
	(2) 未払金		284,042	
	(3) 前受金		4,109	
	(4) 預り金		2,734	
	(5) 引当金			
	ア 賞与引当金	38,016		
	イ 法定福利費引当金	7,990		
	引当金合計		46,006	
	(6) その他流動負債		2,130	
	流 動 負 債 合 計			1,327,311
5	繰 延 収 益			
	(1) 長期前受金		7,601,022	
	(2) 長期前受金収益化累計額		△ 4,190,623	
	繰 延 収 益 合 計			3,410,399
	負 債 合 計			20,386,654
		資 本 の 部		
6	資 本 金			8,901,709
7	剰 余 金			
	(1) 資本剰余金			
	ア 受贈財産評価額	22,602		
	資本剰余金合計		22,602	
	(2) 利益剰余金			
	ア 当年度未処分利益剰余金	281,509		
	利益剰余金合計		281,509	
	剰 余 金 合 計			304,111
	資 本 合 計			9,205,820
	負 債 資 本 合 計			<u>29,592,474</u>

## (9) 令和4年度苫小牧市水道事業注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法（減損会計に係るものを除く。）

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 先入先出法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法

主な耐用年数

建物 15～50年

構築物 10～60年

機械及び装置 10～20年

車両及び運搬具 5年

工具器具及び備品 5年

##### イ 無形固定資産（リース資産を除く。）

定額法

自己利用のソフトウェアについては、利用可能期間（5年）に基づく定額法

#### (3) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また、破産更生債権等特定債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

重要な非資金取引

該当事項なし

### 3 予定貸借対照表に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし

### 4 セグメント情報に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

本事業においては、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

5 減損損失に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法（通常の売買処理をしているものを除く。）

所有権移転外ファイナンス・リース取引及びオペレーティング・リース取引  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っていないリース契約により使用する固定資産に関する注記（リース料総額が300万円未満のものを除く。）

（当事業年度）		（前事業年度）	
所有権移転外ファイナンス・リース取引		所有権移転外ファイナンス・リース取引	
未経過リース料相当額		未経過リース料相当額	
1年内	8,200千円	1年内	2,930千円
1年超	22,104千円	1年超	1,979千円
計	30,304千円	計	4,909千円

7 重要な後発事象に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
該当事項なし

8 その他の注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
該当事項なし

令和 4 年度

# 苫小牧市下水道事業会計予算

# 令和4年度 苫小牧市下水道事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度苫小牧市下水道事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

- |               |                      |
|---------------|----------------------|
| (1) 処理区域面積    | 4,428 ha             |
| (2) 処理人口      | 168,481 人            |
| (3) 主要な建設改良事業 |                      |
| ア 管渠布設工事      | 延長 4,827 m           |
| イ 下水処理施設工事    | 下水処理センター及び中継ポンプ場設備更新 |

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

収 入	
第1款 下水道事業収益	5,351,035 千円
第1項 営業収益	3,558,217 千円
第2項 営業外収益	1,792,818 千円
支 出	
第1款 下水道事業費用	4,759,855 千円
第1項 営業費用	4,288,248 千円
第2項 営業外費用	471,107 千円
第3項 予備費	500 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額1,790,826千円は、過年度分損益勘定留保資金989,176千円、当年度分損益勘定留保資金716,233千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額85,417千

円で補填するものとする。)

収 入	
第1款 資本的収入	2,085,498 千円
第1項 企業債	1,349,900 千円
第2項 国庫補助金	487,800 千円
第3項 受益者負担金	6,199 千円
第4項 他会計補助金	241,599 千円
支 出	
第1款 資本的支出	3,876,324 千円
第1項 建設改良費	1,830,243 千円
第2項 企業債償還金	2,044,956 千円
第3項 国庫補助金返納金	625 千円
第4項 予備費	500 千円

(債務負担行為)

第5条 債務負担行為をすることができる事項、期間及び限度額は、次のとおりと定める。

事 項	期 間	限 度 額
汚泥脱水用凝集剤購入費	令和5年度	千円 31,073

(企業債)

第6条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
下水道事業 特別措置分	千円 1,224,300  125,600	証書又は証券	4.0%以内 (ただし、利率見直方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先と協議する。ただし、財政の都合により繰上償還をなし、又は低利債に借換えすることができる。

(一時借入金)

第7条 一時借入金の限度額は、800,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第8条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

営業費用と営業外費用の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第9条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- |           |            |
|-----------|------------|
| (1) 職員給与費 | 301,846 千円 |
| (2) 交際費   | 44 千円      |

(他会計からの補助金)

第10条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、351,457千円である。



令和 4 年 度

苫小牧市下水道事業会計  
予算に関する説明書

(1) 令和4年度苫小牧市下水道事業会計予算実施計画

収益的收入及び支出

収 入

款 項 目	本年度	前年度	比較	説 明	千円
	千円	千円	千円		
① 下水道事業収益	5,351,035	5,354,310	△ 3,275		
1 営業収益	3,558,217	3,554,171	4,046		
1 下水道収益	2,549,407	2,522,695	26,712	下水道使用料	
2 他会計負担金	947,440	969,069	△ 21,629	一般会計負担金	
3 その他営業収益	61,370	62,407	△ 1,037	し尿処理収益	
2 営業外収益	1,792,818	1,800,139	△ 7,321		
1 受取利息及び配当金	3	3		預金利息	
2 国庫補助金	50,000	50,000		社会資本整備総合交付金	
3 他会計補助金	109,858	118,368	△ 8,510	一般会計補助金	
4 長期前受金戻入	1,630,877	1,629,684	1,193		
5 雑収益	2,080	2,084	△ 4	不用品売却代金 その他雑収益	1,676 404

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明	
	千円	千円	千円		千円
① 下水道事業費用	4,759,855	4,737,272	22,583		
1 営業費用	4,288,248	4,243,391	44,857		
1 管渠費	212,879	225,898	△ 13,019	管渠の維持管理に要する経費	212,879
				修繕費	33,771
				動力費	17,162
				委託料	57,881
				試験研究費	100,000
				備消耗品費外	4,065
2 ポンプ場費	57,768	52,866	4,902	ポンプ場の維持管理に要する経費	57,768
				修繕費	6,788
				動力費	39,049
				委託料	9,826
				備消耗品費外	2,105
3 処理センター費	859,301	846,888	12,413	処理センターの維持管理に要する経費	859,301
				修繕費	69,285
				動力費	128,956
				薬品費	67,539
				光熱水費	3,886
				維持管理等業務委託料	359,040
				汚泥搬出外委託料	217,887
				備消耗品費外	12,708
4 総係費	200,457	185,790	14,667	水道事業会計に対する業務委託料	166,609
				一般管理に要する経費	17,759
				旅費	451
				保険料	592
				交際費	44
				備消耗品費外	16,672
				庁舎管理費負担金	9,506
				電子計算業務負担金	662
				全庁LAN負担金	1,931
				福利厚生会負担金	154
				下水道協会負担金外	1,088

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
				貸倒引当金繰入額 2,748
5 給 与 費	159,659	167,323	△ 7,664	給与費 145,909
				職員 21 人
				給料 74,269
				手当 35,437
				法定福利費 24,820
				報酬 49
				賞与引当金繰入額 9,384
				法定福利費引当金繰入額 1,950
				退職給付引当金繰入額 13,750
6 減 価 償 却 費	2,755,480	2,713,853	41,627	
7 資 産 減 耗 費	42,704	50,773	△ 8,069	
2 営 業 外 費 用	471,107	493,381	△ 22,274	
1 支 払 利 息 及 び 企 業 債 取 扱 諸 費	410,071	443,245	△ 33,174	企業債利息
2 雑 支 出	142	136	6	過誤納金還付金 55
				その他雑支出 87
3 消 費 税 及 び 地 方 消 費 税	60,894	50,000	10,894	
3 予 備 費	500	500		
1 予 備 費	500	500		

資本的收入及び支出  
収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資本的收入	2,085,498	2,376,973	△ 291,475	
1 企業債	1,349,900	1,443,700	△ 93,800	
1 企業債	1,349,900	1,443,700	△ 93,800	下水道事業債 1,224,300 補助対象事業分 489,100 （事業費 985,450） 単独事業分 735,200 （事業費 844,793） 特別措置分 125,600
2 国庫補助金	487,800	678,100	△ 190,300	
1 国庫補助金	487,800	678,100	△ 190,300	社会資本整備総合交付金
3 受益者負担金	6,199	6,403	△ 204	
1 受益者負担金	6,199	6,403	△ 204	
4 他会計補助金	241,599	248,770	△ 7,171	
1 他会計補助金	241,599	248,770	△ 7,171	

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資 本 的 支 出	3,876,324	4,147,720	△ 271,396	
1 建 設 改 良 費	1,830,243	2,157,331	△ 327,088	
1 下 水 道 築 造 費	1,670,994	1,997,760	△ 326,766	下水道築造工事に要する経費 1,646,800 管渠築造事業費 新設工事 汚水管整備 宮前町 φ200mm L=180m 糸井地区 φ200mm L=90m 市内一円 公設樹設置及び取付管工事 雨水管整備 豊川町 φ400mm～500mm L=160m 改良工事 管渠改良工事 北星町 φ700mm L=61m 青雲町 φ450mm L=53m のぞみ町 φ250mm L=38m 有珠の沢町 φ400mm～450mm L=114m 豊川町 φ450mm L=212m 光洋町 φ300mm L=15m 有明町 φ1,350mm L=50m 北光町 φ250mm～450mm L=212m 清水町 φ250mm L=70m 木場町 φ250mm～300mm L=468m 表町 φ200mm～500mm L=288m 栄町 φ200mm～350mm L=290m 若草町 φ250mm L=35m 旭町 φ250mm～1,000mm L=971m 汐見町 φ450mm L=86m 高丘地区 φ250mm L=70m 音羽町 φ250mm～300mm L=234m 新中野町 φ250mm～300mm L=393m 船見町 φ300mm L=54m

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	千円
				入船町 φ350mm L=45m
				明野新町 φ350mm~400mm L=58m
				新開町 φ350mm L=71m
				ウトナイ南 φ250mm L=20m
				沼ノ端地区 φ900mm L=93m
				勇払地区 φ250mm~450mm L=396m
				雨水ポンプ所改良
				マンホール内ポンプ所制御盤更新
				沼ノ端地区ほか浸水対策、マンホール蓋更新
				管路測量、実施設計
				ポンプ場築造事業費
				夕見町中継ポンプ場 電動仕切弁更新
				電気設備更新
				幌内川中継ポンプ場 屋根防水ほか更新
				流入ゲート更新
				下水処理場築造事業費
				西町下水処理センター 機械設備更新
				最終沈殿池かき寄せ機更新
				消化ガス発電設備更新
				電気設備更新
				機器更新実施設計
				高砂下水処理センター 減菌設備配管更新
				場内整備
				勇払下水処理センター 管理本館耐震化対策
				電気設備更新
				機械設備更新
				場内整備
				広域化基本計画
				下水道築造事務に要する経費 10,667
				旅費 1,284
				賃借料 3,169
				備消耗品費外 6,214

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明	
	千円	千円	千円		千円
				庁舎管理費負担金	9,075
				電子計算業務負担金	434
				全庁LAN負担金	1,842
				福利厚生会負担金	157
				電子入札システム負担金	1,554
				各種研修会負担金	465
2 負担金事務費	1,528	1,099	429	賦課徴収に要する経費	1,528
				報償費	612
				備消耗品費外	916
3 給 与 費	155,937	155,699	238	給与費	155,937
				職員 22 人	
				給料	75,768
				手当	51,433
				法定福利費	28,736
4 固定資産取得費	1,784	2,773	△ 989	遠心分離機	1,454
				更生自立管構造計算ソフトウェア	330
2 企業債償還金	2,044,956	1,989,526	55,430		
1 企業債償還金	2,044,956	1,989,526	55,430		
3 国庫補助金返納金	625	363	262		
1 国庫補助金返納金	625	363	262		
4 予 備 費	500	500			
1 予 備 費	500	500			



## (2) 令和4年度苫小牧市下水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

千円

### 1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純利益	505,763
減価償却費	2,755,480
退職給付引当金の増減額(△は減少)	△ 2,882
賞与引当金の増減額(△は減少)	2,030
法定福利費引当金の増減額(△は減少)	403
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△ 178
長期前受金戻入額	△ 1,630,877
受取利息	△ 3
支払利息	410,071
固定資産除却費	42,704
未収金の増減額(△は増加)	△ 4,027
未払金の増減額(△は減少)	△ 34,312
前受金の増減額(△は減少)	2,324
預り金の増減額(△は減少)	△ 1,029
小計	2,045,467
利息の受取額	3
利息の支払額	△ 410,071
業務活動によるキャッシュ・フロー	1,635,399

### 2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 1,696,451
無形固定資産の取得による支出	△ 300
国庫補助金の返還による支出	△ 625
国庫補助金による収入	443,606
受益者負担金による収入	6,608
他会計補助金による収入	219,636
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,027,526

### 3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	1,349,900
建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 2,044,956
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 695,056

資金減少額	△ 87,183
資金期首残高	1,704,834
資金期末残高	1,617,651

### (3) 給与費明細書

#### 1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	8	21	49	74,269	44,821	119,139	26,770	145,909
	資本勘定支弁職員		22		75,768	51,433	127,201	28,736	155,937
	計	8	43	49	150,037	96,254	246,340	55,506	301,846
前年度	損益勘定支弁職員	10	22	61	79,928	47,885	127,874	29,023	156,897
	資本勘定支弁職員		22		75,946	51,216	127,162	28,537	155,699
	計	10	44	61	155,874	99,101	255,036	57,560	312,596
比較	損益勘定支弁職員	△ 2	△ 1	△ 12	△ 5,659	△ 3,064	△ 8,735	△ 2,253	△ 10,988
	資本勘定支弁職員				△ 178	217	39	199	238
	計	△ 2	△ 1	△ 12	△ 5,837	△ 2,847	△ 8,696	△ 2,054	△ 10,750

区分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別勤務手当 (千円)
	本年度	4,692	4,944	2,225	587	13,493	4,507
前年度	4,992	5,202	2,748	570	12,364	4,577	288
比較	△ 300	△ 258	△ 523	17	1,129	△ 70	144

  

区分	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	合計 (千円)	備考
	本年度	39,861	19,487	3,236	2,790	96,254
前年度	41,536	20,223	3,391	3,210	99,101	
比較	△ 1,675	△ 736	△ 155	△ 420	△ 2,847	

#### (1) 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	8	21	49	74,269	44,821	119,139	26,770	145,909
	資本勘定支弁職員		21		73,909	51,107	125,016	28,326	153,342
	計	8	42	49	148,178	95,928	244,155	55,096	299,251
前年度	損益勘定支弁職員	10	22	61	79,928	47,885	127,874	29,023	156,897
	資本勘定支弁職員		21		74,180	50,897	125,077	28,203	153,280
	計	10	43	61	154,108	98,782	252,951	57,226	310,177
比較	損益勘定支弁職員	△ 2	△ 1	△ 12	△ 5,659	△ 3,064	△ 8,735	△ 2,253	△ 10,988
	資本勘定支弁職員				△ 271	210	△ 61	123	62
	計	△ 2	△ 1	△ 12	△ 5,930	△ 2,854	△ 8,796	△ 2,130	△ 10,926

手 当 等 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別勤務手当 (千円)
	本 年 度	4,692	4,944	2,057	587	13,481	4,507	432
	前 年 度	4,992	5,202	2,580	570	12,352	4,577	288
	比 較	△ 300	△ 258	△ 523	17	1,129	△ 70	144
の 内 訳	区 分	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	合 計 (千円)	備 考	
	本 年 度	39,715	19,487	3,236	2,790	95,928		
	前 年 度	41,397	20,223	3,391	3,210	98,782		
	比 較	△ 1,682	△ 736	△ 155	△ 420	△ 2,854		

(2) 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費 (千円)	合 計 (千円)	
	特 別 職 (人)	一 般 職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)			
本 年 度	損益勘定支弁職員								
	資本勘定支弁職員		1		1,859	326	2,185	410	2,595
	計		1		1,859	326	2,185	410	2,595
前 年 度	損益勘定支弁職員								
	資本勘定支弁職員		1		1,766	319	2,085	334	2,419
	計		1		1,766	319	2,085	334	2,419
比 較	損益勘定支弁職員								
	資本勘定支弁職員				93	7	100	76	176
	計				93	7	100	76	176

手 当 等 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別勤務手当 (千円)
	本 年 度			168			12	
	前 年 度			168			12	
	比 較							
の 内 訳	区 分	期 末 手 当 (千円)	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	合 計 (千円)	備 考	
	本 年 度	146				326		
	前 年 度	139				319		
	比 較	7				7		

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	△ 5,837	昇給に伴う増加分 1,837		平均昇給率 1.5%

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
		その他の分 増減	△ 7,674 その他の分 増減	
手当等	△ 2,847	その他の分 増減	△ 2,847 その他の分 増減	

### 3 給料及び手当等の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区分	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	行政職	備考
4年1月1日 現在	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	293,545円	
				330,801円	
				40歳10月	
3年1月1日 現在	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢	296,898円	
				334,690円	
				41歳4月	

#### (2) 初任給

区分	行政職	一般会計の制度		備考
		行政職		
4年1月1日 現在	高校卒	150,600円	150,600円	
	大学卒	182,200円	182,200円	
3年1月1日 現在	高校卒	150,600円	150,600円	
	大学卒	182,200円	182,200円	

#### (3) 級別職員数

区分	行政職			備考
	級	職員数 (人)	構成比 (%)	
4年1月1日 現在	1級	5	12.2	
	2級	9	22.0	
	3級	13	31.7	
	4級	9	22.0	
	5級	4	9.8	
	6級	1	2.4	
	7級			
	計	41	100.0	

区 分	行 政 職		備 考
	級	職員数 (人)	
3 年 1 月 1 日 現 在	1 級	5	12.2
	2 級	9	22.0
	3 級	14	34.1
	4 級	7	17.1
	5 級	5	12.2
	6 級	1	2.4
	7 級		
	計	41	100.0

※構成比は端数処理の関係で一致しない場合があります。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
行 政 職	主 事 技 師	主 事 (高度) 技 師 (高度)	係 長 主 査 主 任	課 長 補 佐 副 主 幹 係 長 (困難) 主 査 (困難) 専 任	課 所 長	次 長	

(4) 昇給

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種		備 考	
		職 員 数	行 政 職		
本 年 度	職 員 数 (A) 人	42	42		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) 人	33	33		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 人			
		4 号 給 人	27	27	
		6 号 給 人	6	6	
		8 号 給 人			
比 率 (B) / (A) %	78.6	78.6			
前 年 度	職 員 数 (A) 人	43	43		
	昇 給 に 係 る 職 員 数 (B) 人	36	36		
	号 給 数 別 内 訳	2 号 給 人	1	1	
		4 号 給 人	28	28	
		6 号 給 人	5	5	
		8 号 給 人	2	2	
比 率 (B) / (A) %	83.7	83.7			

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職 制 上 の 段 階、 職 務 の 級 等 に よ る 加 算 措 置	備 考
	6 月	1 2 月			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
一 般 会 計 の 制 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		

( )内は、再任用職員の率

## (6) 特殊勤務手当

区 分	行 政 職	備 考
給料総額に対する比率(%) (4年1月支給)	0.2	
支給対象職員の比率(%) (4年1月1日現在)	31.7	
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	1,854	
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	支給額の上位 支給対象職員の上位	1 危険作業手当 2 屋外業務手当 3 保全緊急出動手当 1 危険作業手当 2 屋外業務手当 3 保全緊急出動手当

## (7) その他の手当

区 分	一 般 会 計 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容
扶 養 手 当	同 じ	
住 居 手 当	同 じ	
通 勤 手 当	同 じ	

#### (4) 継続費に関する調書

款項	事業名	全 体 計 画					前々年度 未払義 務生額	前年度 未払義 務生額 (見込)	当該年度 未払義 務生額	当該年度 未払義 務生額	翌年度 未払義 務生額	以 対 進 額	費 率
		年度	年割額 千円	左 の 財 源 内 訳									
				国庫補助金 千円	企業債 千円	損益勘定 留保資金 千円							
資本的支出	建設改良費 西町下水 処理セン ター消化 ガス発電 設備更新 事業	3	180,000	99,000	81,000		180,000		180,000			64.3%	
		4	100,000	55,000	45,000			100,000	100,000			35.7%	
		計	280,000	154,000	126,000			180,000	100,000	280,000			100.0%

## (5) 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額 千円	3年度までの 支払義務発生 (見込)額		4年 度 支払予定額		5年度以降の 支払義務発生 定 額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額 千円	金 額 千円	期 間	金 額 千円	国 補 助	庫 金 千円	企 業 債 千円	損益勘定 留保資金 千円	
汚泥脱水用凝集剤購入費 (3年度契約分)	31,100			31,100							
汚泥脱水用凝集剤購入費 (4年度契約分)	31,073				5	31,073				31,073	
下水処理センター一 維 持 管 理 業 務 委 託	1,824,833	元 5 3	1,073,856	359,040	5	359,040				359,040	
下水処理センター一 汚 泥 運 搬 業 務	127,532			127,532							
下水処理センター一 汚 泥 処 分 業 務	51,425			51,425							



## (6) 令和4年度苫小牧市下水道事業予定貸借対照表

(令和5年3月31日)

	資 産 の 部			
	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		699,450		
イ 建物	8,007,898			
減価償却累計額	△ 4,358,046	3,649,852		
ウ 構築物	122,766,330			
減価償却累計額	△ 60,318,858	62,447,472		
エ 機械及び装置	19,129,922			
減価償却累計額	△ 12,892,523	6,237,399		
オ 車両及び運搬具	13,048			
減価償却累計額	△ 12,397	651		
カ 工具器具及び備品	60,992			
減価償却累計額	△ 52,916	8,076		
キ 建設仮勘定		227,500		
有形固定資産合計			73,270,400	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		1,926		
イ ソフトウェア		480		
無形固定資産合計			2,406	
(3) 投資その他の資産				
ア 基金		10,000		
イ 破産更生債権等		369		
貸倒引当金		△ 369		
投資その他の資産合計			10,000	
固 定 資 産 合 計				73,282,806
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			1,617,651	
(2) 未収金		122,160		
貸倒引当金		△ 11,402	110,758	
流 動 資 産 合 計				1,728,409
資 産 合 計				<u>75,011,215</u>

		負 債 の 部		
		千円	千円	千円
3	固 定 負 債			
(1)	企業債			
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	26,035,636		
	企業債合計		26,035,636	
(2)	引当金			
	ア 退職給付引当金	227,810		
	引当金合計		227,810	
	固 定 負 債 合 計			26,263,446
4	流 動 負 債			
(1)	企業債			
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,064,941		
	企業債合計		2,064,941	
(2)	未払金		147,121	
(3)	前受金		6,972	
(4)	預り金		1,203	
(5)	引当金			
	ア 賞与引当金	19,367		
	イ 法定福利費引当金	4,017		
	引当金合計		23,384	
(6)	その他流動負債		2,072	
	流 動 負 債 合 計			2,245,693
5	繰 延 収 益			
(1)	長期前受金		78,030,770	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 43,698,328	
	繰 延 収 益 合 計			34,332,442
	負 債 合 計			62,841,581
		資 本 の 部		
6	資 本 金			9,991,770
7	剰 余 金			
(1)	資本剰余金			
	ア 国庫補助金	451		
	イ 受贈財産評価額	378,229		
	資本剰余金合計		378,680	
(2)	利益剰余金			
	ア 当年度未処分利益剰余金	1,799,184		
	利益剰余金合計		1,799,184	
	剰 余 金 合 計			2,177,864
	資 本 合 計			12,169,634
	負 債 資 本 合 計			<u>75,011,215</u>

## (7) 令和3年度苫小牧市下水道事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 下水道収益	2,298,053		
(2) 他会計負担金	969,069		
(3) その他営業収益	50,370	3,317,492	
2 営業費用			
(1) 管渠費	169,035		
(2) ポンプ場費	48,068		
(3) 処理センター費	754,489		
(4) 総係費	171,216		
(5) 給与費	134,023		
(6) 減価償却費	2,717,853		
(7) 資産減耗費	50,773	4,045,457	
営業損失			727,965
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	3		
(2) 国庫補助金	30,000		
(3) 他会計補助金	148,205		
(4) 長期前受金戻入	1,627,984		
(5) 雑収益	33,210	1,839,402	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	440,245		
(2) 雑支出	76,201	516,446	1,322,956
経常利益			594,991
5 特別利益			
(1) その他特別利益	31,611	31,611	31,611
当年度純利益			626,602
前年度繰越利益剰余金			0
その他未処分利益剰余金変動額			666,819
当年度未処分利益剰余金			<u>1,293,421</u>

## (8) 令和3年度苫小牧市下水道事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

	資 産 の 部			
	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		699,450		
イ 建物	7,959,474			
減価償却累計額	△ 4,217,664	3,741,810		
ウ 構築物	121,643,672			
減価償却累計額	△ 58,281,828	63,361,844		
エ 機械及び装置	18,648,631			
減価償却累計額	△ 12,507,655	6,140,976		
オ 車両及び運搬具	13,048			
減価償却累計額	△ 12,394	654		
カ 工具器具及び備品	60,628			
減価償却累計額	△ 52,900	7,728		
キ 建設仮勘定		437,004		
有形固定資産合計			74,389,466	
(2) 無形固定資産				
ア 電話加入権		1,926		
イ ソフトウェア		270		
無形固定資産合計			2,196	
(3) 投資その他の資産				
ア 基金		10,000		
イ 破産更生債権等		98		
貸倒引当金		△ 98		
投資その他の資産合計			10,000	
固 定 資 産 合 計				74,401,662
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			1,704,834	
(2) 未収金		118,820		
貸倒引当金		△ 11,851	106,969	
流 動 資 産 合 計				1,811,803
資 産 合 計				<u>76,213,465</u>

		負 債 の 部		
		千円	千円	千円
3	固 定 負 債			
(1)	企業債			
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	26,750,677		
	企業債合計		26,750,677	
(2)	引当金			
	ア 退職給付引当金	230,692		
	引当金合計		230,692	
	固 定 負 債 合 計			26,981,369
4	流 動 負 債			
(1)	企業債			
	ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	2,044,956		
	企業債合計		2,044,956	
(2)	未払金		199,022	
(3)	前受金		4,648	
(4)	預り金		2,232	
(5)	引当金			
	ア 賞与引当金	17,172		
	イ 法定福利費引当金	3,613		
	引当金合計		20,785	
(6)	その他流動負債		2,072	
	流 動 負 債 合 計			2,273,715
5	繰 延 収 益			
(1)	長期前受金		77,482,184	
(2)	長期前受金収益化累計額		△ 42,187,674	
	繰 延 収 益 合 計			35,294,510
	負 債 合 計			64,549,594
		資 本 の 部		
6	資 本 金			9,991,770
7	剰 余 金			
(1)	資本剰余金			
	ア 国庫補助金	451		
	イ 受贈財産評価額	378,229		
	資本剰余金合計		378,680	
(2)	利益剰余金			
	ア 当年度未処分利益剰余金	1,293,421		
	利益剰余金合計		1,293,421	
	剰 余 金 合 計			1,672,101
	資 本 合 計			11,663,871
	負 債 資 本 合 計			<u>76,213,465</u>

## (9) 令和4年度苫小牧市下水道事業注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

###### 定額法

###### 主な耐用年数

建物	15～50年
構築物	10～50年
機械及び装置	10～20年
車両及び運搬具	5年
工具器具及び備品	5年

##### イ 無形固定資産（リース資産を除く。）

###### 定額法

自己利用のソフトウェアについては、利用可能期間（5年）に基づく定額法

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、また、破産更生債権等特定債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (3) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

#### 重要な非資金取引

該当事項なし

### 3 予定貸借対照表に関する注記

#### 企業債の償還に係る他会計の負担

##### （当事業年度）

企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計の負担見込額は11,909,170千円である。

##### （前事業年度）

企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計の負担見込額は12,282,485千円である。

### 4 セグメント情報に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

本事業においては、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。

5 減損損失に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし

6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法（通常の売買処理をしているものを除く。）

所有権移転外ファイナンス・リース取引及びオペレーティング・リース取引  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っていないリース契約により使用する固定資産に関する注記（リース料総額が300万円未満のものを除く。）

該当事項なし

7 重要な後発事象に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし

8 その他の注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし

令和 4 年度

# 苫小牧市立病院事業会計予算



# 令和4年度 苫小牧市立病院事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度苫小牧市立病院事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

(1) 病 床 数

一 般 病 床	378 床
感 染 症 病 床	4 床
計	382 床

(2) 患 者 数

	(年間延患者数)	(一日平均患者数)
入 院	96,500 人	264 人
外 来	170,300 人	701 人

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

## 収 入

第1款 病院事業収益	11,227,833 千円
第1項 医業収益	8,843,837 千円
第2項 医業外収益	2,356,946 千円
第3項 特別利益	27,050 千円

## 支 出

第1款 病院事業費用	11,778,172 千円
第1項 医業費用	11,358,496 千円
第2項 医業外費用	370,976 千円
第3項 特別損失	46,700 千円
第4項 予備費	2,000 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額392,434千円は、過年度分損益勘定留保資金105,036千円で補填し、なお不足する額については、一時借入金で措置するものとする。）。

### 収 入

第1款 資本的収入	767,368 千円
第1項 企業債	300,000 千円
第2項 他会計負担金	466,766 千円
第3項 長期貸付金返還金	600 千円
第4項 基金運用利子	2 千円

### 支 出

第1款 資本的支出	1,159,802 千円
第1項 建設改良費	340,906 千円
第2項 企業債償還金	775,894 千円
第3項 長期貸付金	42,000 千円
第4項 基金積立金	2 千円
第5項 予備費	1,000 千円

(企業債)

第5条 起債の目的、限度額、起債の方法、利率及び償還の方法は、次のとおりと定める。

起債の目的	限度額	起債の方法	利率	償還の方法
医療機械器具整備事業	千円 300,000	証書又は証券	4.0%以内 (ただし、利率見直方式で借り入れる資金について、利率の見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	借入先と協議する。ただし、財政の都合により繰上償還をなし、又は低利債に借換えすることができる。

(一時借入金)

第6条 一時借入金の限度額は、3,000,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第7条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

医業費用と医業外費用の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第8条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

- |           |              |
|-----------|--------------|
| (1) 職員給与費 | 5,456,004 千円 |
| (2) 交際費   | 682 千円       |

(他会計からの補助金)

第9条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、34,555千円である。

(たな卸資産購入限度額)

第10条 たな卸資産の購入限度額は、2,185,204千円と定める。

(重要な資産の取得)

第11条 重要な資産の取得は、次のとおりとする。

	(種類)	(名称)	(数量)
(1) 取得する資産	器械備品	マンモグラフィー装置	一式
(2) 取得する資産	器械備品	白内障手術装置	一式
(3) 取得する資産	器械備品	病理システム	一式

令和 4 年 度

**苫小牧市立病院事業会計  
予算に関する説明書**

(1) 令和4年度苫小牧市立病院事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明	
	千円	千円	千円		千円
① 病院事業収益	11,227,833	11,253,836	△ 26,003		
1 医業収益	8,843,837	8,036,828	807,009		
1 入院収益	5,511,115	5,010,720	500,395	年間延患者数	96,500 人
				1日1人当たり収益	57,110 円
2 外来収益	2,537,470	2,269,075	268,395	年間延患者数	170,300 人
				1日1人当たり収益	14,900 円
3 他会計負担金	447,977	396,533	51,444	一般会計負担金	
4 その他医業収益	347,275	360,500	△ 13,225	室料差額収益	20,000
				公衆衛生活動収益	60,000
				医療相談収益	60,000
				受託検査施設利用収益	500
				その他医業収益	206,775
2 医業外収益	2,356,946	3,191,208	△ 834,262		
1 受取利息及び配当金	2	2		預金利息	
2 他会計負担金	784,638	772,287	12,351	一般会計負担金	
3 国庫補助金	12,083	15,848	△ 3,765	臨床研修費補助金	
4 道補助金	810,360	1,723,524	△ 913,164	子育て看護職員等就業定着支援事業費補助金	1,236
				産科医等確保支援事業費補助金	3,010
				新人看護職員臨床実践能力向上研修支援事業費補助金	801
				周産期母子医療センター運営事業費補助金	6,774
				新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金	792,939
				第二種感染症指定医療機関運営費補助金	2,000
				医師就労支援事業費補助金	3,600
5 他会計補助金	7,505	7,505		小児救急医療支援事業費補助金	
6 交付金	17,049	16,907	142	病院群輪番制病院運営事業に対する交付金	
7 長期前受金戻入	633,941	565,998	67,943		
8 その他医業外収益	91,368	89,137	2,231	貸家料	34,140
				治験症例研究費	18,000
				施設使用料（食堂・売店・理髪等）	28,300
				その他医業外収益	10,928
3 特別利益	27,050	25,800	1,250		
1 他会計補助金	27,050	25,800	1,250	学資金償還免除に係る一般会計補助金	

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 病院事業費用	11,778,172	11,245,662	532,510	
1 医業費用	11,358,496	10,827,053	531,443	
1 給与費	5,733,028	5,666,578	66,450	給与費 5,456,004 職員 764人 (うち短時間勤務職員 177人) 報酬 478,117 給料 2,257,852 手当 1,539,088 法定福利費 799,946 旅費交通費 7,763 賞与引当金繰入額 310,004 法定福利費引当金繰入額 63,234 退職給付引当金繰入額 277,024
2 材料費	2,134,823	1,984,056	150,767	材料費 2,134,823 薬品費 1,106,700 診療材料費 951,986 給食材料費 75,737 医療消耗備品費 400
3 経費	2,336,169	2,134,998	201,171	医療管理に関する経費 1,950,770 旅費交通費 30,776 交際費 682 光熱水費 210,143 保険料 26,826 賃借料 175,079 通信運搬費 12,954 委託料 1,341,770 貸倒引当金繰入額 3,180 手数料外 149,360 医事業務の委託に要する経費 158,040 院内その他の修理に関する経費 211,856 負担金 15,503
4 減価償却費	991,571	862,287	129,284	
5 資産減耗費	10,980	44,906	△ 33,926	たな卸資産減耗費 2,409

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明	千 円
	千 円	千 円	千 円		
				固定資産除却費	8,571
6 研究研修費	53,662	51,277	2,385	旅費交通費	20,921
				医学研究研修に対する補助	11,550
				図書費	3,733
				その他研究研修に要する経費	17,458
7 長期前払 消費税償却	98,263	82,951	15,312		
2 医業外費用	370,976	369,309	1,667		
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	155,974	165,111	△ 9,137	企業債利息	153,188
				一時借入金利息	300
				リース利息	2,486
2 患者外 給食料費	1,620	1,500	120	検食等給食材料費	
3 消費税及び 地方消費税	10,853	9,230	1,623		
4 雑支出	202,529	193,468	9,061	他医療機関に対する医療費	8,247
				その他雑支出	194,282
3 特別損失	46,700	47,300	△ 600		
1 過年度損益 修正損	21,500	21,500		過年度査定減	20,000
				過年度還付金	1,500
2 その他特別損失	25,200	25,800	△ 600	学資金償還免除	
4 予備費	2,000	2,000			
1 予備費	2,000	2,000			

資本的收入及び支出  
収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資 本 的 収 入	767,368	1,258,497	△ 491,129	
1 企 業 債	300,000	795,700	△ 495,700	
1 企 業 債	300,000	795,700	△ 495,700	医療機械器具整備事業債 300,000
2 他 会 計 負 担 金	466,766	462,196	4,570	
1 他 会 計 負 担 金	466,766	462,196	4,570	一般会計負担金
3 長 期 貸 付 金 返 還 金	600	600		
1 長 期 貸 付 金 返 還 金	600	600		学資金返還金
4 基 金 運 用 利 子	2	1	1	
1 基 金 運 用 利 子	2	1	1	



支 出

款 項 目	本 年 度 千円	前 年 度 千円	比 較 千円	説 明 千円
① 資 本 的 支 出	1,159,802	1,649,597	△ 489,795	
1 建 設 改 良 費	340,906	836,692	△ 495,786	
1 固 定 資 産 取 得 費	305,000	800,700	△ 495,700	医療機械器具整備事業 305,000  【整備する主な医療機器】  マンモグラフィー装置  白内障手術装置  病理システム
2 リース債務支払額	35,906	35,992	△ 86	
2 企 業 債 償 還 金	775,894	769,904	5,990	
1 企 業 債 償 還 金	775,894	769,904	5,990	
3 長 期 貸 付 金	42,000	42,000		
1 学 資 金 貸 付 金	42,000	42,000		看護師及び助産師学生対象学資金
4 基 金 積 立 金	2	1	1	
1 特 別 基 金 積 立 金	2	1	1	
5 予 備 費	1,000	1,000		
1 予 備 費	1,000	1,000		

## (2) 令和4年度苫小牧市立病院事業予定キャッシュ・フロー計算書

(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

千円

<b>1 業務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
当年度純損失	△ 554,638
減価償却費	991,571
長期前払消費税償却	98,263
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	81,174
賞与引当金の増減額 (△は減少)	8,682
法定福利費引当金の増減額 (△は減少)	△ 3,832
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	780
長期前受金戻入額	△ 633,941
受取利息	△ 2
支払利息	155,974
固定資産除却費	8,571
未収金の増減額 (△は増加)	13,458
未払金の増減額 (△は減少)	20,340
たな卸資産の増減額 (△は増加)	74,546
仮受金の増減額 (△は減少)	5,689
学資金償還免除	25,200
小計	291,835
利息の受取額	2
利息の支払額	△ 155,974
業務活動によるキャッシュ・フロー	135,863
<b>2 投資活動によるキャッシュ・フロー</b>	
有形固定資産の取得による支出	△ 315,405
長期貸付による支出	△ 42,000
長期貸付金の回収による収入	1,311
基金の積立による支出	△ 2
基金運用利子による収入	2
国庫補助金による収入	15,440
一般会計からの繰入金による収入	466,766
投資活動によるキャッシュ・フロー	126,112
<b>3 財務活動によるキャッシュ・フロー</b>	
短期借入による収入	300,000
短期借入金の返済による支出	△ 300,000
リース債務の返済による支出	△ 35,906
建設改良等の財源に充てるための企業債による収入	300,000
建設改良等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 775,894
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 511,800
資金減少額	△ 249,825
資金期首残高	332,710
資金期末残高	82,885

### (3) 給与費明細書

#### 1 総括

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	1	(177) 587	478,117	2,257,852	1,856,855	4,592,824	863,180	5,456,004
	資本勘定支弁職員								
	計	1	(177) 587	478,117	2,257,852	1,856,855	4,592,824	863,180	5,456,004
前年度	損益勘定支弁職員	1	(188) 586	485,291	2,229,642	1,783,886	4,498,819	821,728	5,320,547
	資本勘定支弁職員								
	計	1	(188) 586	485,291	2,229,642	1,783,886	4,498,819	821,728	5,320,547
比較	損益勘定支弁職員		(△11) 1	△ 7,174	28,210	72,969	94,005	41,452	135,457
	資本勘定支弁職員								
	計		(△11) 1	△ 7,174	28,210	72,969	94,005	41,452	135,457

( )内は、短時間勤務職員の外数

手当等 の内 訳	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	特殊勤務手当	時間外勤務手当	宿日直手当	夜間勤務手当	管理職手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
の	本年度	37,140	47,376	17,652	479,949	125,318	17,847	40,406	97,566
	前年度	35,482	50,616	18,414	439,144	102,996	19,730	36,691	94,273
	比較	1,658	△ 3,240	△ 762	40,805	22,322	△ 1,883	3,715	3,293
内	区分	管理職特別 勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	旅費 (費用弁償) (千円)	合計 (千円)	備考
	本年度	290	629,860	294,914	38,709	22,065	7,763	1,856,855	
	前年度	208	635,233	291,317	38,285	13,495	8,002	1,783,886	
比較	82	△ 5,373	3,597	424	8,570	△ 239	72,969		

#### (1) 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法定福利費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	1	(31) 587	188,229	2,257,852	1,816,389	4,262,470	812,486	5,074,956
	資本勘定支弁職員								
	計	1	(31) 587	188,229	2,257,852	1,816,389	4,262,470	812,486	5,074,956
前年度	損益勘定支弁職員	1	(29) 586	190,608	2,229,642	1,741,388	4,161,638	765,754	4,927,392
	資本勘定支弁職員								
	計	1	(29) 586	190,608	2,229,642	1,741,388	4,161,638	765,754	4,927,392
比較	損益勘定支弁職員		(2) 1	△ 2,379	28,210	75,001	100,832	46,732	147,564
	資本勘定支弁職員								
	計		(2) 1	△ 2,379	28,210	75,001	100,832	46,732	147,564

( )内は、短時間勤務職員の外数

手 当 等 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)
	本 年 度	37,140	47,376	17,652	477,014	118,086	17,847	40,406	97,566
	前 年 度	35,482	50,616	18,414	439,144	94,336	19,730	36,691	94,273
	比 較	1,658	△ 3,240	△ 762	37,870	23,750	△ 1,883	3,715	3,293
内 訳	区 分	管理職特別 勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	旅 費 (費用弁償) (千円)	合 計 (千円)	備 考
	本 年 度	290	607,324	294,914	38,709	22,065		1,816,389	
	前 年 度	208	609,397	291,317	38,285	13,495		1,741,388	
	比 較	82	△ 2,073	3,597	424	8,570		75,001	

(2) 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定支弁職員	(146)	289,888		40,466	330,354	50,694	381,048
	資本勘定支弁職員							
	計	(146)	289,888		40,466	330,354	50,694	381,048
前 年 度	損益勘定支弁職員	(159)	294,683		42,498	337,181	55,974	393,155
	資本勘定支弁職員							
	計	(159)	294,683		42,498	337,181	55,974	393,155
比 較	損益勘定支弁職員	(△13)	△ 4,795		△ 2,032	△ 6,827	△ 5,280	△ 12,107
	資本勘定支弁職員							
	計	(△13)	△ 4,795		△ 2,032	△ 6,827	△ 5,280	△ 12,107

( )内は、短時間勤務職員の外数

手 当 等 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	特殊勤務手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	宿日直手当 (千円)	夜間勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)
	本 年 度				2,935	7,232			
	前 年 度					8,660			
	比 較				2,935	△ 1,428			
内 訳	区 分	管理職特別 勤務手当 (千円)	期末手当 (千円)	勤勉手当 (千円)	寒冷地手当 (千円)	児童手当 (千円)	旅 費 (費用弁償) (千円)	合 計 (千円)	備 考
	本 年 度		22,536				7,763	40,466	
	前 年 度		25,836				8,002	42,498	
	比 較		△ 3,300				△ 239	△ 2,032	

2 給料及び手当等の増減額の明細

区分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説明	備考
給料	28,210	昇給に伴う増加分	32,178	平均昇給率 1.6%
		その他の増減分	△3,968	その他の増減分
手当等	72,969	その他の増減分	72,969	その他の増減分

3 給料及び手当等の状況

(1) 職員1人当たり給与

区分		医師	医療技術員	看護職員	事務員
4年1月1日現在	平均給料月額	525,235円	280,438円	278,467円	278,633円
	平均給与月額	1,029,013円	336,968円	350,111円	317,686円
	平均年齢	39歳5月	40歳3月	38歳10月	43歳5月
3年1月1日現在	平均給料月額	518,763円	273,156円	296,732円	300,109円
	平均給与月額	1,022,948円	320,233円	366,795円	332,441円
	平均年齢	38歳0月	39歳9月	38歳8月	44歳10月

(2) 初任給

区分		医療職	行政職	医療看護職	国の制度		
					医療職	行政職	医療看護職
4年1月1日現在	高校卒		150,600円			150,600円	
	短大3卒			200,700円			200,700円
	大学卒	311,900円	182,200円	212,600円	311,900円	182,200円	212,600円
3年1月1日現在	高校卒		150,600円			150,600円	
	短大3卒			200,700円			200,700円
	大学卒	311,900円	182,200円	212,600円	311,900円	182,200円	212,600円

## (3) 級別職員数

区 分	医 療 職			行 政 職			医 療 看 護 職			合 計		
	級	職員数 (人)	構 成 比 (%)	級	職員数 (人)	構 成 比 (%)	級	職員数 (人)	構 成 比 (%)	級	職員数 (人)	構 成 比 (%)
4年1月1日 現在	1級	36	60.0	1級			1級			1級	36	7.0
	2級	16	26.7	2級	49	39.5	2級	119	36.1	2級	184	35.8
	3級	8	13.3	3級	38	30.6	3級	81	24.5	3級	127	24.7
	4級			4級	28	22.6	4級	111	33.6	4級	139	27.0
	5級			5級	6	4.8	5級	15	4.5	5級	21	4.1
	6級			6級	2	1.6	6級	3	0.9	6級	5	1.0
	7級			7級	1	0.8	7級	1	0.3	7級	2	0.4
	計	60	100.0	計	124	100.0	計	330	100.0	計	514	100.0
3年1月1日 現在	1級	42	67.7	1級	5	3.9	1級			1級	47	8.9
	2級	14	22.6	2級	56	43.8	2級	132	38.8	2級	202	38.1
	3級	6	9.7	3級	29	22.7	3級	87	25.6	3級	122	23.0
	4級			4級	28	21.9	4級	101	29.7	4級	129	24.3
	5級			5級	6	4.7	5級	16	4.7	5級	22	4.2
	6級			6級	2	1.5	6級	3	0.9	6級	5	0.9
	7級			7級	2	1.5	7級	1	0.3	7級	3	0.6
	計	62	100.0	計	128	100.0	計	340	100.0	計	530	100.0

※構成比は端数処理の関係で一致しない場合があります。

## (級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
医 師	医 長 医 員	診 療 部 長 医 長 (高度)	院 長 副 院 長 理 事				
医 師 以 外	主 事 技 師 技 士	主 事 (高度) 技 師 (高度) 栄 養 士 (高度) 技 士 (高度) 薬 剤 師 (高度) 助 産 師 看 護 師	係 長 主 査 主 任	課 長 補 佐 副 技 師 長 副 技 士 長 副 主 幹 係 長 (困難) 専 任	課 長 看 護 師 長 主 幹 技 師 長 技 士 長 副 技 師 長 (困難) 副 主 幹 (困難)	次 長 薬 剤 部 長	部 長 看 護 部 長

## (4) 昇給

区 分	合 計	代 表 的 な 職 種			備 考	
		医 療 職	行 政 職	医 療 看 護 職		
本 年 度	職 員 数 (A) 人	587	74	158	355	
	昇給に係る職員数 (B) 人	469	52	111	306	
	号給数別内訳	2号給人				
		4号給人	353	52	90	211
		6号給人	115		21	94
		8号給人	1			1
比 率 (B) / (A) %	79.9	70.3	70.3	86.2		
前 年 度	職 員 数 (A) 人	586	74	157	355	
	昇給に係る職員数 (B) 人	485	59	113	313	
	号給数別内訳	2号給人	2			2
		4号給人	356	59	87	210
		6号給人	124		24	100
		8号給人	3		2	1
比 率 (B) / (A) %	82.8	79.7	72.0	88.2		

## (5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6月	12月			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
国 の 制 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		

( )内は、再任用職員の率

## (6) 特殊勤務手当

区 分	全 職 種	医 療 職	行 政 職	医 療 看 護 職
給料総額に対する比率(%) (4年1月支給)	19.4	39.2	2.6	9.9
支給対象職員の比率(%) (4年1月1日現在)	87.5	100.0	82.3	92.0
支給対象職員1人当たり 平均支給月額 (円)	85,835	410,263	9,180	36,709
代 表 的 な 特 殊 勤 務 手 当 の 名 称	支給額の上位	1 医務手当 4 業務手当	2 深夜看護手当 5 緊急出動待機手当	3 緊急出動手当
	支給対象職員の上位	1 業務手当 4 緊急出動待機手当	2 深夜看護手当 5 医務手当	3 緊急出動手当

## (7) その他の手当

区 分	国 の 制 度 と の 異 同	差 異 の 内 容						
扶 養 手 当	同 じ							
住 居 手 当	異 なる	支給基準及び支給額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>市</th> <th>国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借家支給対象家賃額</td> <td>9,001円以上</td> <td>16,001円以上</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	市	国	借家支給対象家賃額	9,001円以上	16,001円以上
区 分	市	国						
借家支給対象家賃額	9,001円以上	16,001円以上						
通 勤 手 当	同 じ							

(4) 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額 千円	3 年 度 ま だ の 支 払 義 務 発 生 ( 見 込 ) 額		4 年 度 支 払 予 定 額		5 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 定 額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額 千円	金 額 千円	期 間	金 額 千円	国 庫 補 助 金 千円	企 業 債 千円	損 益 勘 定 留 保 資 金 千円		
医 師 職 務 住 宅 賃 貸 借	641,700	19 5 3	502,200	33,480	5 5 8	106,020				106,020	



(5) 令和4年度苫小牧市立病院事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有形固定資産				
	ア 土地		98,184		
	イ 建物	11,952,473			
	減価償却累計額	△ 6,233,437	5,719,036		
	ウ 構築物	481,851			
	減価償却累計額	△ 438,433	43,418		
	エ 車両運搬具	1,500			
	減価償却累計額	△ 540	960		
	オ 器械備品	7,083,527			
	減価償却累計額	△ 5,031,082	2,052,445		
	カ リース資産	211,499			
	減価償却累計額	△ 50,640	160,859		
	有形固定資産合計			8,074,902	
(2)	無形固定資産				
	ア 電話加入権		1,515		
	イ リース資産	4,316			
	減価償却累計額	△ 3,642	674		
	無形固定資産合計			2,189	
(3)	投資その他の資産				
	ア 長期貸付金		174,400		
	イ 病院職員退職手当基金		48,181		
	ウ 長期前払消費税		339,505		
	エ 破産更生債権等		14		
	貸倒引当金		△ 14		
	投資その他の資産合計			562,086	
	固 定 資 産 合 計				8,639,177
2	流 動 資 産				
(1)	現金預金			82,885	
(2)	未収金		1,374,404		
	貸倒引当金		△ 10,696	1,363,708	
(3)	貯蔵品			88,594	
	流 動 資 産 合 計				1,535,187
	資 産 合 計				<u>10,174,364</u>

## 負債の部

	千円	千円	千円
3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	7,556,037		
企業債合計		7,556,037	
(2) リース債務		118,362	
(3) 引当金			
ア 退職給付引当金	2,312,264		
引当金合計		2,312,264	
固定負債合計			9,986,663
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	856,920		
企業債合計		856,920	
(2) リース債務		34,537	
(3) 未払金		509,553	
(4) 預り金		36,733	
(5) 仮受金		11,378	
(6) 引当金			
ア 賞与引当金	310,004		
イ 法定福利費引当金	63,234		
引当金合計		373,238	
(7) その他流動負債		500	
流動負債合計			1,822,859
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		7,792,634	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 6,519,217	
繰延収益合計			1,273,417
負債合計			13,082,939

## 資本の部

6 資本金			4,188,458
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 道補助金	48,087		
イ その他資本剰余金	94		
資本剰余金合計		48,181	
(2) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金	7,145,214		
欠損金合計		7,145,214	
剰余金合計			△ 7,097,033
資本合計			△ 2,908,575
負債資本合計			10,174,364

(6) 令和3年度苫小牧市立病院事業予定損益計算書  
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 医業収益			
(1) 入院収益	4,818,670		
(2) 外来収益	2,537,184		
(3) 他会計負担金	337,091		
(4) その他医業収益	396,533	8,089,478	
2 医業費用			
(1) 給与費	5,655,119		
(2) 材料費	1,886,830		
(3) 経費	2,024,953		
(4) 減価償却費	855,587		
(5) 資産減耗費	43,353		
(6) 研究研修費	31,353		
(7) 長期前払消費税償却	75,045	10,572,240	
医業損失			2,482,762
3 医業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	2		
(2) 他会計負担金	772,287		
(3) 国庫補助金	12,083		
(4) 道補助金	2,608,512		
(5) 他会計補助金	7,505		
(6) 交付金	17,049		
(7) 長期前受金戻入	556,862		
(8) その他医業外収益	118,233	4,092,533	
4 医業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	163,079		
(2) 患者外給食材料費	1,500		
(3) 雑支出	395,250	559,829	3,532,704
経常利益			1,049,942
5 特別利益			
(1) 他会計補助金	25,800	25,800	
6 特別損失			
(1) 過年度損益修正損	60,077		
(2) その他特別損失	29,350	89,427	△ 63,627
当年度純利益			986,315
前年度繰越欠損金			7,576,891
当年度未処理欠損金			<u>6,590,576</u>

(7) 令和3年度苫小牧市立病院事業予定貸借対照表  
(令和4年3月31日)

		資 産 の 部			
		千円	千円	千円	千円
1	固 定 資 産				
(1)	有形固定資産				
	ア 土地		98,184		
	イ 建物	11,952,473			
	減価償却累計額	△ 5,748,637	6,203,836		
	ウ 構築物	481,851			
	減価償却累計額	△ 434,340	47,511		
	エ 車両運搬具	1,500			
	減価償却累計額	△ 270	1,230		
	オ 器械備品	6,976,666			
	減価償却累計額	△ 4,714,301	2,262,365		
	カ リース資産	181,070			
	減価償却累計額	△ 29,068	152,002		
	有形固定資産合計			8,765,128	
(2)	無形固定資産				
	ア 電話加入権		1,515		
	イ リース資産	4,316			
	減価償却累計額	△ 2,428	1,888		
	無形固定資産合計			3,403	
(3)	投資その他の資産				
	ア 長期貸付金		158,200		
	イ 病院職員退職手当基金		48,179		
	ウ 長期前払消費税		406,724		
	エ 破産更生債権等		14		
	貸倒引当金		△ 14		
	投資その他の資産合計			613,103	
	固 定 資 産 合 計				9,381,634
2	流 動 資 産				
(1)	現金預金			332,710	
(2)	未収金		1,404,013		
	貸倒引当金		△ 9,916	1,394,097	
(3)	貯蔵品			163,140	
	流 動 資 産 合 計				1,889,947
	資 産 合 計				<u>11,271,581</u>

## 負債の部

	千円	千円	千円
3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	8,112,957		
企業債合計		8,112,957	
(2) リース債務		124,914	
(3) 引当金			
ア 退職給付引当金	2,231,090		
引当金合計		2,231,090	
固定負債合計			10,468,961
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	775,894		
企業債合計		775,894	
(2) リース債務		30,419	
(3) 未払金		498,344	
(4) 預り金		36,733	
(5) 仮受金		5,689	
(6) 引当金			
ア 賞与引当金	301,322		
イ 法定福利費引当金	67,066		
引当金合計		368,388	
(7) その他流動負債		500	
流動負債合計			1,715,967
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		7,416,701	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 5,976,109	
繰延収益合計			1,440,592
負債合計			13,625,520

## 資本の部

6 資本金			4,188,458
7 剰余金			
(1) 資本剰余金			
ア 道補助金	48,087		
イ その他資本剰余金	92		
資本剰余金合計		48,179	
(2) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金	6,590,576		
欠損金合計		6,590,576	
剰余金合計			△ 6,542,397
資本合計			△ 2,353,939
負債資本合計			11,271,581

## (8) 令和4年度苫小牧市立病院事業注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 資産の評価基準及び評価方法（減損会計に係るものを除く。）

たな卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 先入先出法

#### (2) 固定資産の減価償却の方法

##### ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法

主な耐用年数

建物 6～39年

構築物 10～20年

車両運搬具 5年

器械備品 3～20年

##### イ リース資産

所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産

定額法

#### (3) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### ウ 法定福利費引当金

職員の期末・勤勉手当の支給に係る法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### エ 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、破産更生債権等特定債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上している。

#### (4) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

また、固定資産に係る控除対象外消費税については、長期前払消費税勘定に計上し、20年間を限度として均等償却している。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

重要な非資金取引

当事業年度に新たに計上したファイナンス・リース取引に係る資産の額は30,429千円、負債の額は33,472千円である。

### 3 予定貸借対照表に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

(当事業年度)

企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計の負担見込額は5,352,840千円である。

(前事業年度)

企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計の負担見込額は5,667,107千円である。

- 4 セグメント情報に関する注記  
当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
本事業においては、単一セグメントにより事業を行っているため、記載を省略している。
- 5 減損損失に関する注記  
当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
該当事項なし
- 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記  
(1) リース取引の処理方法（通常の売買処理をしているものを除く。）  
所有権移転外ファイナンス・リース取引及びオペレーティング・リース取引  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。  
(2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っていないリース契約により使用する固定資産に関する注記（リース料総額が300万円未満のものを除く。）  
該当事項なし
- 7 重要な後発事象に関する注記  
当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
該当事項なし
- 8 その他の注記  
当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）  
該当事項なし

令和 4 年 度

苫小牧市公設地方卸売市場  
事業会計予算



# 令和4年度 苫小牧市公設地方卸売市場事業会計予算

(総則)

第1条 令和4年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会計の予算は、次に定めるところによる。

(業務の予定量)

第2条 業務の予定量は、次のとおりとする。

## 市場取扱量

水産物	9,200 トン
青果物	10,560 トン
花き物	376 万本

(収益的収入及び支出)

第3条 収益的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める。

## 収 入

第1款 市場事業収益	97,558 千円
第1項 営業収益	59,037 千円
第2項 営業外収益	20,176 千円
第3項 特別利益	18,345 千円

## 支 出

第1款 市場事業費用	111,266 千円
第1項 営業費用	109,668 千円
第2項 営業外費用	1,098 千円
第3項 予備費	500 千円

(資本的収入及び支出)

第4条 資本的収入及び支出の予定額は、次のとおりと定める（資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額35,921千円は、過年度分損益勘定留保資金32,876千円並びに当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額3,045千円で補填するものとする。）。

収 入

第1款 資本的収入	2,424 千円
第1項 他会計出資金	2,424 千円

支 出

第1款 資本的支出	38,345 千円
第1項 建設改良費	33,495 千円
第2項 企業債償還金	4,850 千円

(一時借入金)

第5条 一時借入金の限度額は、100,000千円と定める。

(予定支出の各項の経費の金額の流用)

第6条 予定支出の各項の経費の金額を流用することができる場合は、次のとおりと定める。

営業費用と営業外費用の各項間の流用

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第7条 次に掲げる経費については、その経費の金額を、それ以外の経費の金額に流用し、又はそれ以外の経費をその経費の金額に流用する場合は、議会の議決を経なければならない。

(1) 職員給与費	9,454 千円
(2) 交際費	32 千円

(他会計からの補助金)

第8条 一般会計からこの会計へ補助を受ける金額は、11,815千円である。

令和 4 年 度

**苫小牧市公設地方卸売市場事業会計  
予算に関する説明書**

(1) 令和4年度苫小牧市公設地方卸売市場事業会計予算実施計画  
 収益的收入及び支出  
 収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 市場事業収益	97,558	105,680	△ 8,122	
1 営業収益	59,037	80,956	△ 21,919	
1 売上高割使用料	30,834	28,689	2,145	年間取扱高 3/1,000 使用料 水産物 6,736,000 千円 20,208 青果物 3,084,000 千円 9,252 花き物 458,000 千円 1,374
2 施設使用料	23,583	23,583		売場使用料 9,652 事務所使用料 5,107 冷蔵庫使用料 4,588 食堂使用料 317 倉庫使用料 1,097 上屋使用料 594 作業場使用料 817 冷凍倉庫使用料 1,411
3 低温倉庫使用料	2,269	2,269		保管室使用料
4 雑 収 益	2,351	26,415	△ 24,064	電気料
2 営業外収益	20,176	24,724	△ 4,548	
1 受取利息及び配当金	2	6	△ 4	預金利息・貸付金利息
2 他会計補助金	11,815	14,729	△ 2,914	一般会計補助金
3 長期前受金戻入	3,161	3,161		
4 雑 収 益	5,198	6,828	△ 1,630	
3 特別利益	18,345		18,345	
1 その他特別利益	18,345		18,345	退職給付引当金戻入

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 市場事業費用	111,266	139,076	△ 27,810	
1 営業費用	109,668	136,912	△ 27,244	
1 市場管理費	78,769	108,121	△ 29,352	給与費 9,454 職員 1人 報酬 623 給料 4,011 手当 2,800 法定福利費 1,329 賞与引当金繰入額 691 市場管理に要する経費 69,315 旅費 821 光熱水費 2,363 交際費 32 修繕費 37,982 委託料 24,150 備消耗品費外 3,967
2 減価償却費	30,899	28,386	2,513	
○ 資産減耗費		405	△ 405	
2 営業外費用	1,098	1,664	△ 566	
1 支払利息及び 企業債取扱諸費	1,098	1,664	△ 566	企業債利息
3 予備費	500	500		
1 予備費	500	500		

資本的収入及び支出  
収 入

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資 本 的 収 入	2,424	14,351	△ 11,927	
1 他 会 計 出 資 金	2,424	14,351	△ 11,927	
1 他 会 計 出 資 金	2,424	14,351	△ 11,927	一般会計出資金

支 出

款 項 目	本 年 度	前 年 度	比 較	説 明
	千円	千円	千円	
① 資 本 的 支 出	38,345	87,160	△ 48,815	
1 建 設 改 良 費	33,495	58,457	△ 24,962	
1 施 設 改 築 費	33,495	53,581	△ 20,086	水産棟（売場）床改修工事 14,949 水産棟シートシャッター設置工事 3,630 青果棟（売場）床改修工事 14,916
○ 固 定 資 産 取 得 費		4,876	△ 4,876	
2 企 業 債 償 還 金	4,850	28,703	△ 23,853	
1 企 業 債 償 還 金	4,850	28,703	△ 23,853	

(2) 令和4年度苫小牧市公設地方卸売市場事業予定キャッシュ・フロー計算書  
(令和4年4月1日から令和5年3月31日まで)

千円

1 業務活動によるキャッシュ・フロー

当年度純損失	△ 16,753
減価償却費	30,899
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△ 20,431
賞与引当金の増減額 (△は減少)	43
長期前受金戻入額	△ 3,161
受取利息	△ 2
支払利息	1,098
未収金の増減額 (△は増加)	924
未払金の増減額 (△は減少)	△ 2,543
預り金の増減額 (△は減少)	3
小計	△ 9,923
利息の受取額	2
利息の支払額	△ 1,098
業務活動によるキャッシュ・フロー	△ 11,019

2 投資活動によるキャッシュ・フロー

有形固定資産の取得による支出	△ 30,450
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 30,450

3 財務活動によるキャッシュ・フロー

建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 4,850
一般会計からの出資による収入	2,424
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 2,426

資金減少額	△ 43,895
資金期首残高	403,703
資金期末残高	359,808



### (3) 給与費明細書

#### 1 総括

区分	職員数		給与費				法福利定費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	17	1	623	4,011	3,383	8,017	1,437	9,454
	資本勘定支弁職員								
	計	17	1	623	4,011	3,383	8,017	1,437	9,454
前年度	損益勘定支弁職員	17	(2) 3	2,024	13,698	9,895	25,617	5,136	30,753
	資本勘定支弁職員								
	計	17	(2) 3	2,024	13,698	9,895	25,617	5,136	30,753
比較	損益勘定支弁職員		(△ 2) △ 2	△ 1,401	△ 9,687	△ 6,512	△ 17,600	△ 3,699	△ 21,299
	資本勘定支弁職員								
	計		(△ 2) △ 2	△ 1,401	△ 9,687	△ 6,512	△ 17,600	△ 3,699	△ 21,299

( )内は、短時間勤務職員の外数

手当等 の 内 訳	区分	扶養手当	住居手当	通勤手当	時間外勤務手当	管理職手当	管理職特別勤務手当	期末手当
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)
の 内 訳	本年度	240	336	24	708			1,120
	前年度	678	336	99	1,145	746	49	3,954
	比較	△ 438		△ 75	△ 437	△ 746	△ 49	△ 2,834
の 内 訳	区分	勤勉手当	寒冷地手当	児童手当	旅費(費用弁償)	合計	備考	
		(千円)	(千円)	(千円)	(千円)	(千円)		
	本年度	542	113	300		3,383		
	前年度	1,827	290	720	51	9,895		
比較	△ 1,285	△ 177	△ 420	△ 51	△ 6,512			

#### (1) 会計年度任用職員以外の職員

区分	職員数		給与費				法福利定費 (千円)	合計 (千円)	
	特別職 (人)	一般職 (人)	報酬 (千円)	給料 (千円)	手当等 (千円)	計 (千円)			
本年度	損益勘定支弁職員	17	1	623	4,011	3,383	8,017	1,437	9,454
	資本勘定支弁職員								
	計	17	1	623	4,011	3,383	8,017	1,437	9,454
前年度	損益勘定支弁職員	17	(1) 3	623	13,698	9,669	23,990	4,878	28,868
	資本勘定支弁職員								
	計	17	(1) 3	623	13,698	9,669	23,990	4,878	28,868
比較	損益勘定支弁職員		(△ 1) △ 2		△ 9,687	△ 6,286	△ 15,973	△ 3,441	△ 19,414
	資本勘定支弁職員								
	計		(△ 1) △ 2		△ 9,687	△ 6,286	△ 15,973	△ 3,441	△ 19,414

( )内は、短時間勤務職員の外数

手 当 等 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別勤務手当 (千円)	期 末 手 当 (千円)
		本 年 度	240	336	24	708		
	前 年 度	678	336	99	1,145	746	49	3,779
	比 較	△ 438		△ 75	△ 437	△ 746	△ 49	△ 2,659
の 内 訳	区 分	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	旅 費 ( 費 用 弁 償 ) (千円)	合 計 (千円)	備 考	
	本 年 度	542	113	300		3,383		
	前 年 度	1,827	290	720		9,669		
	比 較	△ 1,285	△ 177	△ 420		△ 6,286		

(2) 会計年度任用職員

区 分	職 員 数		給 与 費				法 福 利 定 費 (千円)	合 計 (千円)
	特別職 (人)	一般職 (人)	報 酬 (千円)	給 料 (千円)	手 当 等 (千円)	計 (千円)		
本 年 度	損益勘定支弁職員							
	資本勘定支弁職員							
	計							
前 年 度	損益勘定支弁職員		(1)	1,401	226	1,627	258	1,885
	資本勘定支弁職員							
	計		(1)	1,401	226	1,627	258	1,885
比 較	損益勘定支弁職員		(△ 1)	△ 1,401	△ 226	△ 1,627	△ 258	△ 1,885
	資本勘定支弁職員							
	計		(△ 1)	△ 1,401	△ 226	△ 1,627	△ 258	△ 1,885

( )内は、短時間勤務職員の外数

手 当 等 の 内 訳	区 分	扶養手当 (千円)	住居手当 (千円)	通勤手当 (千円)	時間外勤務手当 (千円)	管理職手当 (千円)	管理職特別勤務手当 (千円)	期 末 手 当 (千円)
		本 年 度						
	前 年 度							
	比 較							△ 175
の 内 訳	区 分	勤 勉 手 当 (千円)	寒 冷 地 手 当 (千円)	児 童 手 当 (千円)	旅 費 ( 費 用 弁 償 ) (千円)	合 計 (千円)	備 考	
	本 年 度							
	前 年 度				51	226		
	比 較				△ 51	△ 226		

2 給料及び手当等の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増 減 事 由 別 内 訳 (千円)	説 明	備 考
給 料	△ 9,687	昇給に伴う 増 加 分	34	平均昇給率 0.9 %

区 分	増減額 (千円)	増減事由別内訳 (千円)	説 明	備 考
		その他の分 増 減 分	△ 9,721 そ の 他 の 分 増 減 分	
手当等	△ 6,512	その他の分 増 減 分	△ 6,512 そ の 他 の 分 増 減 分	

### 3 給料及び手当等の状況

#### (1) 職員1人当たり給与

区 分	行政職	備 考
4年1月1日 現在	平均給料月額	287,000円
	平均給与月額	340,674円
	平均年齢	47歳6月
3年1月1日 現在	平均給料月額	284,825円
	平均給与月額	355,448円
	平均年齢	46歳6月

#### (2) 初任給

区 分	行政職	国の制度 行政職	備 考
4年1月1日 現在	高校卒	150,600円	150,600円
	大学卒	182,200円	182,200円
3年1月1日 現在	高校卒	150,600円	150,600円
	大学卒	182,200円	182,200円

#### (3) 級別職員数

区 分	行政職		備 考
	級	職員数 (人)	
4年1月1日 現在	1級	(1)	(100.0)
	2級	1	33.3
	3級	1	33.3
	4級		
	5級	1	33.3
	6級		
	7級		
	計	(1) 3	(100.0) 100.0

区 分	行 政 職		備 考
	級	職員数 (人)	
3 年 1 月 1 日 現 在	1 級	(1)	(100.0)
	2 級	1	33.3
	3 級	1	33.3
	4 級		
	5 級	1	33.3
	6 級		
	7 級		
	計	(1) 3	(100.0) 100.0

( )内は、短時間勤務職員の外数

※構成比は端数処理の関係で一致しない場合があります。

(級別の標準的な職務内容)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	7 級
行 政 職	主 事	主事 (高度)	主 査		場 長		

(4) 昇給

区 分	合 計	代表的な職種		備 考	
		行 政 職			
本 年 度	職 員 数 (A) 人	1	1		
	昇給に係る職員数 (B) 人	1	1		
	号 給 数 別 内 訳	2号給 人			
		4号給 人	1	1	
		6号給 人			
8号給 人					
比 率 (B) / (A) %	100.0	100.0			
前 年 度	職 員 数 (A) 人	3	3		
	昇給に係る職員数 (B) 人	2	2		
	号 給 数 別 内 訳	2号給 人			
		4号給 人	2	2	
		6号給 人			
8号給 人					
比 率 (B) / (A) %	66.7	66.7			

(5) 期末手当・勤勉手当

区 分	支 給 期 別 支 給 率		支 給 率 計	職制上の段階、職務の 級等による加算措置	備 考
	6 月	1 2 月			
本 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
前 年 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		
国 の 制 度	(1.175)	(1.175)	(2.350)	有	
	2.225 月分	2.225 月分	4.450 月分		

( )内は、再任用職員の率

## (6) その他の手当

区 分	国の制度との異同	差 異 の 内 容						
扶 養 手 当	同 じ							
住 居 手 当	異 な る	支給基準及び支給額 <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>市</th> <th>国</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>借家支給対象家賃額</td> <td>9,001円以上</td> <td>16,001円以上</td> </tr> </tbody> </table>	区 分	市	国	借家支給対象家賃額	9,001円以上	16,001円以上
区 分	市	国						
借家支給対象家賃額	9,001円以上	16,001円以上						
通 勤 手 当	同 じ							

(4) 債務負担行為に関する調書

事 項	限 度 額 千円	3 年 度 までの 支 払 義 務 発 生 ( 見 込 ) 額		4 年 度 支 払 予 定 額		5 年 度 以 降 の 支 払 義 務 発 生 予 定 額		左 の 財 源 内 訳			
		期 間	金 額 千円	金 額 千円	期 間	金 額 千円	国 補 助 金 千円	企 業 債 千円	損 益 勘 定 留 保 資 金 千円		
水産物部指定管理費	42,036			10,510	5 5 7	31,526					31,526
青果部指定管理費	46,524			11,635	5 5 7	34,889					34,889

(5) 令和4年度苫小牧市公設地方卸売市場事業予定貸借対照表  
(令和5年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		387,079		
イ 建物	1,419,522			
減価償却累計額	<u>△ 1,056,984</u>	362,538		
ウ 構築物	120,390			
減価償却累計額	<u>△ 105,621</u>	14,769		
エ 機械及び装置	254,995			
減価償却累計額	<u>△ 188,596</u>	66,399		
オ 工具器具及び備品	2,169			
減価償却累計額	<u>△ 1,456</u>	713		
有形固定資産合計			831,498	
(2) 投資その他の資産				
ア 出資金		2,000		
投資その他の資産合計			<u>2,000</u>	
固 定 資 産 合 計				833,498
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			359,808	
(2) 未収金			<u>7,225</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>367,033</u>
資 産 合 計				<u><u>1,200,531</u></u>

## 負債の部

	千円	千円	千円
3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	75,905		
企業債合計		75,905	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	6,914		
引当金合計		6,914	
(3) 長期預り金		1,252	
固定負債合計			84,071
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,913		
企業債合計		4,913	
(2) 未払金		12,346	
(3) 預り金		80	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	691		
引当金合計		691	
(5) その他流動負債		500	
流動負債合計			18,530
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		216,199	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 178,666	
繰延収益合計			37,533
負債合計			140,134

## 資本の部

6 資本金			1,140,417
7 剰余金			
(1) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金	80,020		
欠損金合計		80,020	
剰余金合計			△ 80,020
資本合計			1,060,397
負債資本合計			1,200,531



## (6) 令和3年度苫小牧市公設地方卸売市場事業予定損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

	千円	千円	千円
1 営業収益			
(1) 売上高割使用料	26,537		
(2) 施設使用料	21,440		
(3) 低温倉庫使用料	2,063		
(4) 雑収益	16,741	66,781	
2 営業費用			
(1) 市場管理費	97,010		
(2) 減価償却費	28,386		
(3) 資産減耗費	405	125,801	
営業損失			59,020
3 営業外収益			
(1) 受取利息及び配当金	6		
(2) 他会計補助金	17,355		
(3) 長期前受金戻入	3,161		
(4) 雑収益	1,737	22,259	
4 営業外費用			
(1) 支払利息及び 企業債取扱諸費	1,664		
(2) 雑支出	1,024	2,688	19,571
経常損失			39,449
当年度純損失			39,449
前年度繰越欠損金			23,818
当年度未処理欠損金			63,267

(7) 令和3年度苫小牧市公設地方卸売市場事業予定貸借対照表

(令和4年3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有形固定資産				
ア 土地		387,079		
イ 建物	1,389,072			
減価償却累計額	<u>△ 1,031,846</u>	357,226		
ウ 構築物	120,390			
減価償却累計額	<u>△ 105,094</u>	15,296		
エ 機械及び装置	254,995			
減価償却累計額	<u>△ 183,443</u>	71,552		
オ 工具器具及び備品	2,169			
減価償却累計額	<u>△ 1,375</u>	794		
有形固定資産合計			831,947	
(2) 投資その他の資産				
ア 出資金		2,000		
投資その他の資産合計			<u>2,000</u>	
固 定 資 産 合 計				833,947
2 流 動 資 産				
(1) 現金預金			403,703	
(2) 未収金			<u>8,149</u>	
流 動 資 産 合 計				<u>411,852</u>
資 産 合 計				<u><u>1,245,799</u></u>

## 負債の部

	千円	千円	千円
3 固定負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	80,818		
企業債合計		80,818	
(2) 引当金			
ア 退職給付引当金	27,345		
引当金合計		27,345	
(3) 長期預り金		1,252	
固定負債合計			109,415
4 流動負債			
(1) 企業債			
ア 建設改良費等の財源に 充てるための企業債	4,850		
企業債合計		4,850	
(2) 未払金		14,889	
(3) 預り金		77	
(4) 引当金			
ア 賞与引当金	648		
引当金合計		648	
(5) その他流動負債		500	
流動負債合計			20,964
5 繰延収益			
(1) 長期前受金		216,199	
(2) 長期前受金収益化累計額		△ 175,505	
繰延収益合計			40,694
負債合計			171,073

## 資本の部

6 資本金			1,137,993
7 剰余金			
(1) 欠損金			
ア 当年度未処理欠損金	63,267		
欠損金合計		63,267	
剰余金合計			△ 63,267
資本合計			1,074,726
負債資本合計			1,245,799

## (8) 令和4年度苫小牧市公設地方卸売市場事業注記表

### 1 重要な会計方針に係る事項に関する注記

#### (1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産（リース資産を除く。）

定額法

主な耐用年数

建物	9～38年
構築物	10～20年
機械及び装置	9～17年
工具器具及び備品	3～15年

#### (2) 引当金の計上方法

##### ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当事業年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

##### イ 賞与引当金

職員の期末・勤勉手当の支給及びこれに伴う法定福利費の支出に備えるため、当事業年度末における支給見込額に基づき、当事業年度の負担額を計上している。

##### ウ 貸倒引当金

一般債権については貸倒実績はなく、また、貸倒懸念債権、破産更生債権はないため、当該債権の不納欠損による損失に備えるための引当金は計上していない。

#### (3) 消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

### 2 予定キャッシュ・フロー計算書等に関する注記

重要な非資金取引

該当事項なし

### 3 予定貸借対照表に関する注記

企業債の償還に係る他会計の負担

（当事業年度）

企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計の負担見込額は40,409千円である。

（前事業年度）

企業債残高（1年以内に償還予定のものも含む。）のうち一般会計の負担見込額は42,833千円である。

### 4 セグメント情報に関する注記

#### (1) 報告セグメントの概要

本会計においては、水産物部門、青果部門、花き部門の3部門で市場を設置し運営していることから、各部門を報告セグメントとしている。

## (2) 報告セグメントごとの営業収益等

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）

	水産物部 (千円)	青果部 (千円)	花き部 (千円)	合 計 (千円)
営業収益	24,056	22,920	7,184	54,160
営業費用	31,767	52,743	18,939	103,449
営業損益	△ 7,711	△ 29,823	△ 11,755	△ 49,289
経常損益	△ 4,835	△ 23,662	△ 6,601	△ 35,098
セグメント資産	318,709	474,542	407,280	1,200,531
セグメント負債	89,144	14,020	36,970	140,134
その他の項目				
他会計補助金	4,303	3,756	3,756	11,815
減価償却費	12,852	9,138	8,909	30,899
特別利益	6,115	6,115	6,115	18,345

前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

	水産物部 (千円)	青果部 (千円)	花き部 (千円)	合 計 (千円)
営業収益	28,085	32,307	6,389	66,781
営業費用	38,006	56,557	31,238	125,801
営業損益	△ 9,921	△ 24,250	△ 24,849	△ 59,020
経常損益	△ 5,266	△ 16,048	△ 18,135	△ 39,449
セグメント資産	329,654	485,058	431,087	1,245,799
セグメント負債	101,956	25,551	43,566	171,073
その他の項目				
他会計補助金	6,088	5,508	5,759	17,355
減価償却費	11,749	8,686	7,951	28,386
資産減耗費	405			405

## 5 減損損失に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし

## 6 リース契約により使用する固定資産に関する注記

(1) リース取引の処理方法（通常の売買処理をしているものを除く。）

所有権移転外ファイナンス・リース取引及びオペレーティング・リース取引  
通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

(2) 通常の売買取引に係る方法に準じて会計処理を行っていないリース契約により使用する固定資産に関する注記（リース料総額が300万円未満のものを除く。）

該当事項なし

## 7 重要な後発事象に関する注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし

## 8 その他の注記

当事業年度（自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日）及び前事業年度（自 令和3年4月1日 至 令和4年3月31日）

該当事項なし